



『NPOと行政の子育て会議』はNPOと行政が足並みを揃え、
地域に根ざした子育て支援を目指しています。

子育てのピンチをチャンスへ

大阪おもちゃライブラリー・発達相談室長
高橋秀敏



長年(約30年)、発達障害の子どもたちと付き合ってきました。最初のころは、自閉症の子どもたちの相談が主なものでした。この子どもたちは、「動き回る重度児」などと言われて、一番子育てに難しい子どもたちでした。落ち着きがなく、ちょっとしたことでパニック(ひどいかんしゃく)を起し、お母さんたちは対応に困っていました。それは、相談の乗っている専門家も同じでした。心理療法・行動療法などのあらゆる本を読み、大学の先生の講演会などに参加して対策を探していました。

そんな時、『情緒発達と抱っこ法』風媒社・阿部秀雄編・訳の本に出会いました。カナダ・ブリティッシュコロンビア大学の臨床心理学(ユング派)の先生が書いた論文を訳して編集されたものでした。著者のジョン・アラン先生は、「自閉症の子のパニックを起した時が改善へのチャンスだ」と述べていました。パニックを起こさないように対応を考えていた私には、「目からウロコ」でした。パニックのとき、放っておくのが良いというのが定説だったのです。

パニックを起したとき、抱っこしようとする、さらに大騒ぎになったりします。でも、その時にあえて抱っこしてみると、しばらく泣き騒ぐのですが、必ず落ち着きます。すると、パニックを起こさない「落ち着いた子」になっていくのです。

最近、「落ち着かない子」が増えています。そんな子がかんしゃくを起したとき、抱っこできなくても、傍に寄り添って見守っていると落ち着き、同じように「落ち着いた」良い子になっていきます。それを阿部秀雄先生は、『タダこね育ちのすすめ』中央法規という本にまとめています。

よく「ピンチのときがチャンスになる」と言います。子育てのピンチの時、わが子がかんしゃくを起している「心」に寄り添ってみると良いのです。「心」を抱っこすると、母子の絡まった心がほどけて、良い関係ができていきます。すると、子育てが楽になり、本当に「落ち着いた子」に育ちます。

URL <http://www.omocha-library.com/> (おもちゃライブラリー)

高橋 秀敏氏のプロフィール

☆大阪おもちゃライブラリー・発達相談室長
★神戸乳幼児発達研究会・事務局長

☆日本抱っこ法協会・理事・運営委員
★こべっこランド教育指導事業受託団体



イベント情報

「ほんわかシアター 選りどり観どり」

日時：2011年5月29日(日) 10:40開場 11:00開演
場所：神戸市水産会館
参加費：親子ペア券 1800円(大人一人・子ども一人)
大人 1500円/人
小人 500円/人(4才以上、2人目からの子ども)
主催・お問合せ・申込
♪垂水おやこ劇場 TEL 078-706-1810

「ロバの音楽座 愉快的コンサート」

日時：2011年6月4日(土)
場所：パティオホール
参加費：大人 2000円/人
小人 1500円/人
親子券 3200円(小人追加 1300円/人)
※要申込 定員になり次第締切
申込：神戸須磨北おやこ劇場 TEL 078-976-0023
Eメール sumakita-oyako@nifty.com

一時保育付き美術鑑賞 Day

子どもを預けて美術鑑賞はいかがですか？
☆展覧会名「カンディスキーと青騎士展」
(期間 4/26～6/26)
☆一時保育実施日：6/7(火)・6/15(水)
☆場所：兵庫県立美術館会議室
☆対象：0歳(2ヶ月)～就園前のお子さま
☆定員：10名<予約制>
☆利用料：2ヶ月～1歳 900/1時間
それ以降30分ごとに450円
2歳～ 800/1時間
それ以降30分ごとに400円
☆お問合せ：HeartMam(ハートママ)
代表：高田佳代子
Tel：090-3948-3719
FAX：078-755-0973
Mail：kako-o-kako@m6.gyao.ne.jp
☆ブログ：<http://angel.teacup/heartmam/>

『読み聞かせ広場』

☆親子 de ほのぼのホットほんわか TIME☆
親子で笑顔になれる時間を過ごしませんか？
親子で楽しめる場を用意しています♪
♪日時：6月12日(火) 10:00～11:30
♪参加費：無料



♪お問合せ・お申し込み
一般社団法人 クルレ 代表 赤堀 富子
神戸市垂水区西舞子3丁目7-22
Tel/fax 078-782-7937
ホームページ <http://www7a.biglobe.ne.jp/~kurure>
メール kurure@kzh.biglobe.ne.jp

「子どもたちの心の声を聞く」

発達障害をもつ幼児のための造形パフォーマンス・プロジェクト
☆ちよっとおしゃれな親子 de アート TIME 広場☆
親子と一緒に夢中で描いたり作ったりしませんか？
♪日時：6月16日(木) 10:00～11:30
♪材料費：300円 ♪定員：5組



両方とも毎月開催しています!!
詳しくはホームページを
ご覧ください♪



秘密基地入口

なんと!!
入口はコッチ(*^-^*)

JR 鷹取駅から南に15分ほど歩いた事務所の中にクライミングが体験できる
コードクライミング“ノボリバSG”があります。「本当にここにあるんですか!?’
という建物と、「入口ここですか!?’という入口は
ドキドキ・ワクワク、秘密基地のようでした。

代表の山口さんがクライミングをはじめようと思ったきっかけは
幼いころから木に登る事が好きだったからだそうです。

登ったときに色々得るものがあったと言います。

心理カウンセラーなどの資格を持つ山口さんは、
仕事や地域で知り合う人の中で、背中をおしてあげたら…

考え方を改めてあげれば前に進めるのに。といった前向きではない大人が多かったと言います。

前向きではない大人の考えを大人になってから変えるのは難しい。子どものうちから自分が
好きになり、何事にも前向きになれる子どもが増えれば前向きな社会ができるのではないかと。

自分の事を好きになるためには、成功体験や出来た時の達成感・頑張る体験をすることが必要である。クライミングで
は、成功体験・達成感はもちろん、「諦めない・くじけない」といった経験をすることが出来るのです。

そのクライミングの場の提供として“ノボリバSG”が発足しました。

また、クライミングをすることによって体幹を鍛えたり、身体の機能(掴む・引き上げるなど)を自然と
遊びの中で学べたりするのです。スタートから決められた課題をクリアしながらゴールまでいくので、ゴールまでの行き
方を考えたり・イメージしたりする力も自然と身につきます。そこで、同じコースでも人それぞれの行き方があり、
「そんな行き方もあるのか!!」「そう行けばいいのか!!」などといった気づきの場にもなります。

活動場所は、JR 鷹取駅から15分ほど歩いた秘密基地のクライミングジム。岩場のある山に行き行って登ることもある
そうです

今後は、もっといろいろな人にクライミングを知ってもらって体験して欲しい、手軽にできるスポーツである。とい
うことを知ってもらいたいとおっしゃっておられました。

ノボリバSG

URL : <http://naboriba-sg.com/>



ホールドの中には、大仏さん
の頭や唇のような面白い形を
したのも!!
見つけるのも楽しいです♪



スイスイ天井まで行く
代表の山口さん♪



団体で開催される情報をお寄せ下さい!!!

「かけはし」またはメールマガジンに会員団体さんのイベント情報を掲載させて頂きます。
イベントやセミナーなど団体で開催される情報を、ウィズネイチャーまで、ご一報くださ
い♪♪

心よりお待ちしております(´▽`*)☆

NPO 法人 ウィズネイチャー「NPO と行政の子育て支援会議」運営事業担当(村中)

〒653-0042 神戸市長田区二葉町5-1-1-110

TEL/FAX 078-621-3127

